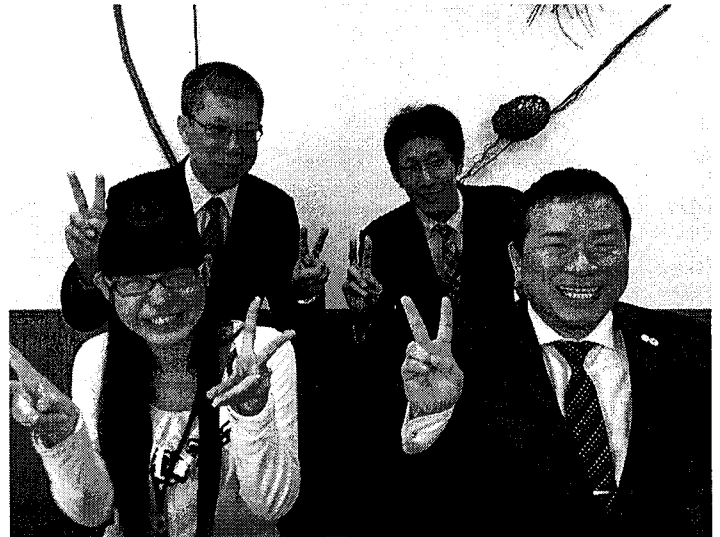


永田会計 紹介コーナー

今月から永田会計のグループを紹介したいと思います。永田会計は、MS第1課から第4課までの4つの課によって組織編制されていますが、それとは別にそれぞれの分野での業務をサポートする「営業」「FP」「業務改善」「事務センター」「ホームページ」という5つのグループがあります。グループ紹介の第1回目は、営業グループを紹介します。

営業グループは、文字通り永田会計の営業活動をサポートするグループで、主な業務は、セミナー等の企画・運営、社員の営業活動のためのツール作成、経営に役立つ情報をお届けするFAX通信の配信などがあります。営業グループが直接営業をするのではなく、営業活動が効率よく、より効果的になるようサポートするためのグループです。グループ編成は毎年見直されますが、今年度の営業グループのメンバーを紹介します。



塚原：営業グループのリーダーを務めます塚原です。人と接することが好きということもあり、営業グループに所属しています。全ての社員が営業活動を楽しんで、かつ成果を上げられるようサポートしたいと思います。

小野：営業グループリーダー補佐の小野です。気負う事なく、さりげなく、自然に、楽しんで営業活動をし、結果として成果がついてくる。そういった流れを確立していきたいと思っています。

池松：営業グループにて、社内全員の営業活動の管理、弊社主催の勉強会の準備等を行っています。諸先輩方の営業スタイルを直に学べるので、非常に勉強になります。学んでいることを生かして会社の業績アップに貢献したいと思います。

小方：入社以来営業グループに所属しています小方です。FAX通信の作成や勉強会の運営を主に行っています。勉強会に参加していただいた方々に「来てよかった。」「また来たい。」そう思ってもらえるような勉強会になるよう心掛けています。

永田会計での新規お客様開拓のほとんどは、ご紹介によるものです。皆様今後ともご紹介をどうぞよろしくお願い致します。

NISA始動！ 知っておきたいメリット・デメリット

証券税制が大きく変わる？
過熱する口座獲得競争
NISAに向く投資・向かない投資！



NISA（少額投資非課税制度）の口座開設が来月1日から始まるのを受け、銀行や証券会社の営業攻勢が過熱しています。非課税は魅力的ですが、この先大きく変動する「証券税制」の流れの中で考える必要があります。

NISAって何さ？

●NISAセミナー花盛り！

最近、証券会社から「NISAの口座開設は当社で！」というDMが届いた方も多いのでは？一方、新聞を開くと必ずどこかのNISAのセミナーの広告が目につくこの頃です。

<日本版ISA、愛称はNISAに！>

来年1月からスタートする非課税制度。英国で普及している「Individual Savings Account」（個人貯蓄口座）を参考にしていることから、日本版ISAと呼ばれましたが、愛称が「NISA(ニーサ)」に決定。（ちなみにNはNIPPONの頭文字）

●久しぶりの非課税制度！？

金融資産については昔、「マル優」や「特別マル優」といった少額貯蓄非課税制度がありました。今回のNISAの利用対象者は「20歳以上の国内居住者」ということで、久々の誰もが使える非課税制度として注目されています。

●NISA制度の概要は？

<<配当や売却益の非課税制度>
年間元本100万円までの株式や投信の値上がり益、配当・分配金が5年間非課税になる制度

項目	内容
対象者	満20歳以上の居住者（開設年1/11時点）
非課税対象	上場株式等（ETF・REIT・海外上場株式含む）公募株式投信の配当・譲渡益
非課税投資額	毎年、新規投資額合計100万円を上限（0-財-パ-（非課税口座へ移管）も可能）
投資可能期間	10年間（2014年～2023年）
非課税期間	投資した年から最長5年間
途中売却	自由（売却部分の枠は再利用不可）
損益通算	課税口座（特定口座・一般口座）で生じた配当・譲渡益との損益通算は不可
口座開設数	1人1口座
利用できる金融機関	1人1金融機関（以下の期間内は金融機関の変更不可） 2014～17年・2018～21年・2022～23年
非課税期間終了後	終了時の時価で課税口座（特定口座・一般口座）へ移管 終了時の時価で100万円以内であれば翌年（6年目）の非課税口座に移管も可

